

工 事 番 号		部 長	課 長	係 長	検 算 者	設 計 者	
設計年度	令和 5 年度	<p style="text-align: center;">本町古浜線（4工区）道路改良工事</p> <p style="text-align: right;">仕様書</p> <p>街路事業</p> <p>三原市本町一丁目</p> <div style="text-align: right; margin-right: 50px;"> 補助 仕様書 </div>					
施工年度							
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長	L= 57.3 m						
側溝工	L= 56 m						

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本町一丁目 本町古浜線（4工区）道路改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和5年8月）広島県**※ 土木工事共通仕様書、特記仕様書（共通事項）は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ **その他関連規格類**

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事であり、実施については特記仕様書（共通事項）第1章 総則 第9節 熱中症対策に資する現場管理費の補正に従うこと。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
 - (2) 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
 - 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
 - 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
 - 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
 - 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 **施工時期・時間の制限**

施工内容	残土運搬
時期	全工事期間
時間	8:30～17:00（作業可能時間）
施工方法・理由	出入口付近が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。
- 2 **地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査**

調査項目	地下埋設物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
移設期間	

第2節 用地

- 1 **現場の復旧**

原形復旧とする。

第3節 公害対策

- 1 **公害防止**

施工方法	コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	10時～15時
- 2 **事前・事後調査**

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。（設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲	工事箇所から10m範囲

第4節 安全対策

- 1 **交通誘導警備員・警戒船・保安要員**

作業期間、交通誘導警備員を1（人/日）配置すること。

第5節 工事用道路

- 1 **仮設道路**

安全施設	出入口に柵を設置すること。
工事後の処置	原形復旧
維持管理内容	粉じん防止の散水（随時）、路面補修のため補修材を必要とする場合は別途協議すること。（設計変更の対象とする）

第6節 盛土

- 1 **流用土**（工事内流用）

本工事の施工により発生する土のうち、72m³（地山土量）については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第7節 建設副産物

- 1 **建設発生土（搬出）**（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社中博建設リサイクルプラント高坂六寸峠残土処分場（三原市高坂町真良字六寸峠519-1）

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。
- 2 **産業廃棄物の場外保管**

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

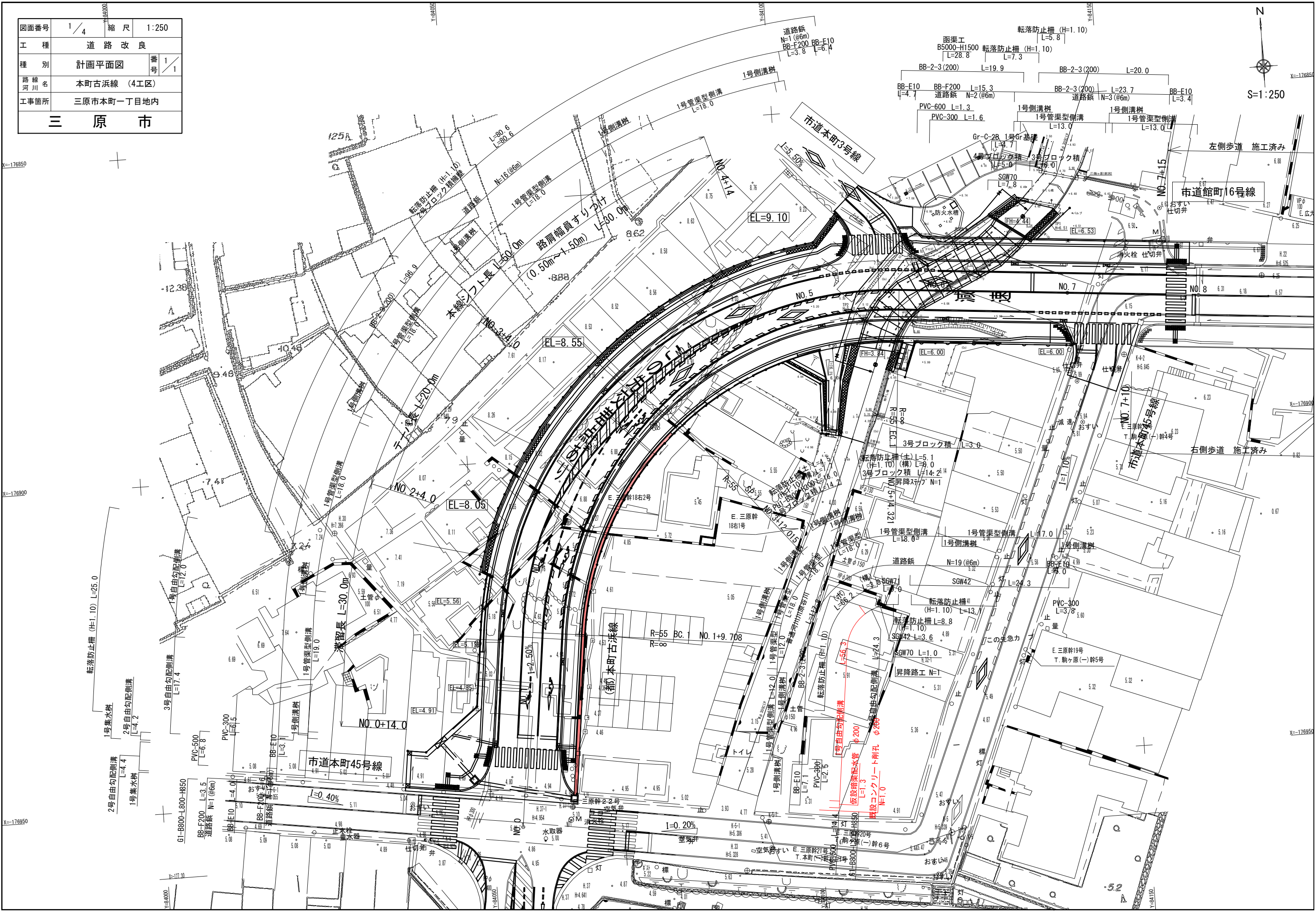
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	120	レベル4
路床盛土工		式	1	レベル3
路床盛土	施工幅員4.0m以上	m3	50	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
自由勾配側溝	材料別途 1000 重量	m	32	レベル4
自由勾配側溝	材料別途 1000<重量 2000	m	24	レベル4
側溝蓋	蓋版(各種) コンクリート蓋	枚	36	レベル4
側溝蓋	蓋版(各種) 鋼製グレーチング T-2, 細目, みぞ幅300[997×400]	枚	10	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3	24	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co殻	m3	24	レベル4
殻処分	Co殻	m3	24	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
仮水路工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	7	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				

図面番号	1/4	縮尺	1:250
工種	道路改良		
種別	計画平面図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



図面番号	2/4	縮尺	V=1:100 H=1:500
工種	道路改良		
種別	縦断図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

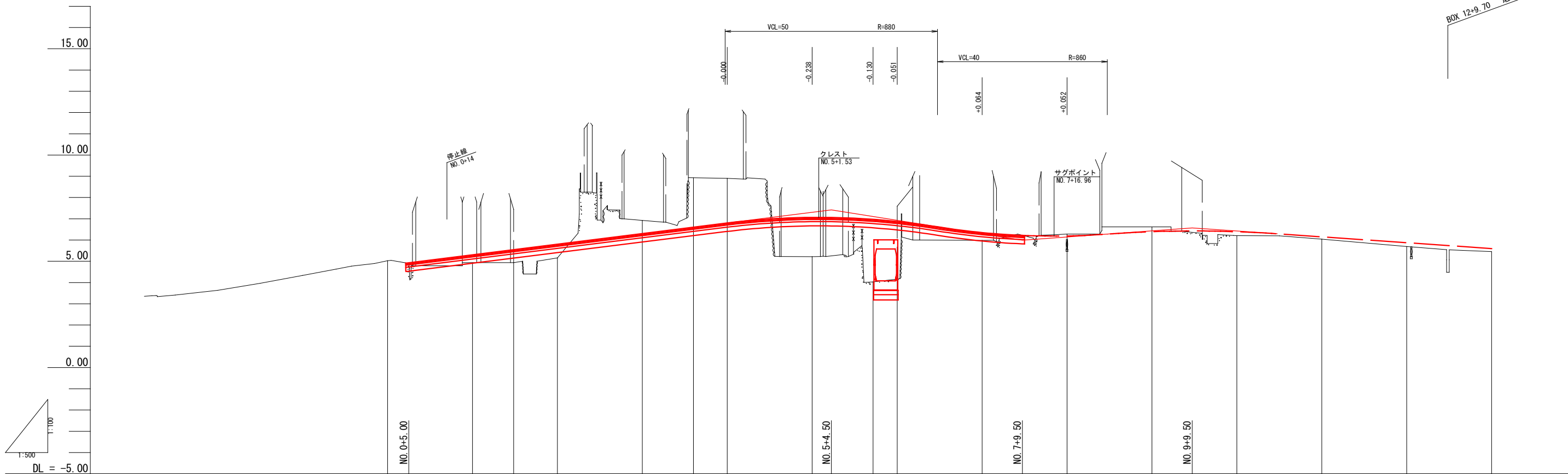
KBM.2 H=3.512

施工済み

図案工 B5000-H1500
L=28.8 (No. 5+17.34)

NO. 7+10.0

BOX 12+9.70 底H=4.485



勾配	現況道路平均勾配 $i=3.800\%$ $i=2.500\%$ $L=99.500$ $i=3.175\%$ $L=45.000$ $i=1.450\%$ $L=40.000$ $i=1.374\%$ $L=70.500$																	
盛土高		0.85	1.22	1.39		0.39		2.61	3.44	3.08		0.48		0.18	0.11	0.18		0.17
切土高						1.20	1.05					0.09	0.23					
計画高	5.030	5.305	5.549	5.805	6.305	6.606	6.805	7.067	6.975	6.874	6.354	6.193	6.392	6.392	6.150	5.875	5.600	
地盤高	5.03	4.94	4.94	5.16	6.92	8.90	8.90	5.22	4.03	4.17	5.98	6.29	6.62	6.21	6.04	5.70	5.46	
追加距離	0.00	20.00	29.71	40.00	60.00	72.02	80.00	100.00	114.32	120.00	140.00	160.00	180.00	200.00	220.00	240.00	260.00	
単距離	0.00	20.00	9.71	10.29	20.00	12.02	7.98	20.00	14.32	5.68	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	
測点	NO.0	NO.1	BC.1	NO.2	NO.3	SP.1	NO.4	NO.5	EC.1	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	NO.13	
曲線	$IA = 88-08-49$ $IP = 1$ $R = 55,000$ $TL = 53,247$ $SL = 21,553$																	
摺付図 片勾配																		

図面番号	3/4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図		番号 1/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

E(SE) = 1.0
Fu = 0.4
K = 0.9

L=6.4
3号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

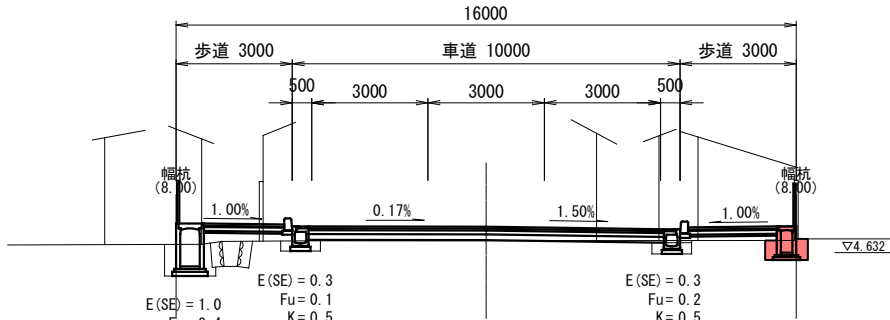
L=9.7
1号管渠型側溝
BB-2-3(200)

D = 9.71
NO. 1
GH = 4.94
FH = 5.305

1号側溝柵

L=5.0
1号管渠型側溝

L=9.7
1号自由勾配側溝
BB-2-3(200)
転落防止柵(木)



DL = 0.00

1号集水樹 L=4.2
2号自由勾配側溝 E(SE) = 1.0
Fu = 0.5
K = 0.7

1号集水樹 L=3.5
BB-F200

L=6.8
PVC-500
G1-B800-L800-H850

L=15.0
B3-1 = 0.0

D = 20.00
NO. 0
GH = 5.03
FH =

L=14.4
PVC-500
G1-B800-L800-H850

L=15.8
C(SE) = 6.3
C(Co) = 0.0
C(St) = 0.0

1号側溝柵 L=2.5
PVC-300

B3-2 = 0.0

既設コンクリート削孔

DL = 0.00

L=22.8
2号ブロック積
転落防止柵(木)

L=22.3
W5~8

L=21.7
BB-2-3(200)

L=10.0
1号管渠型側溝

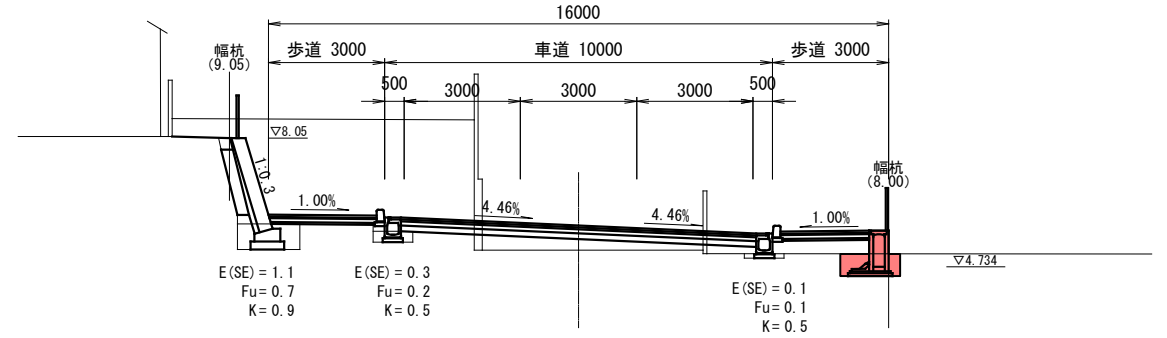
D = 20.00
NO. 2
GH = 5.16
FH = 5.805

L=18.0
1号管渠型側溝

L=18.2
BB-2-3(200)

L=17.6
W5~8

L=17.2
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)



DL = 0.00

E(SE) = 0.5
Fu = 0.2
K = 0.7
L=6.0
2号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

E(SE) = 0.9
Fu = 0.3
K = 1.2
L=2.7
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

L=3.1
2号ブロック積
転落防止柵(木)

L=8.2
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

L=8.6
BB-2-3(200)

L=11.2
BB-2-3(200)

L=8.0
1号管渠型側溝

L=2.2
1号管渠型側溝

D = 10.29
BC. 1 (NO. 1+9.708)
GH = 4.94
FH = 5.549

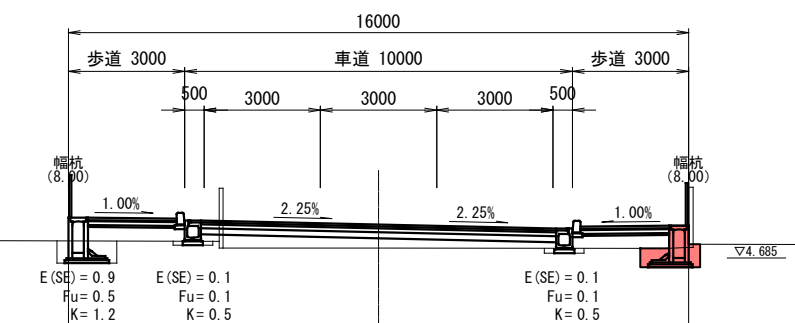
L=9.1
W5~8

L=8.3
1号管渠型側溝

L=9.3
BB-2-3(200)

L=8.8
1号自由勾配側溝
転落防止柵(木)

DL = 0.00



B3-1 = 0.0
B3-2 = 0.9
W5~7 = 2.29
W8 = 2.24

E(SE) = 0.9
Fu = 0.5
K = 1.2

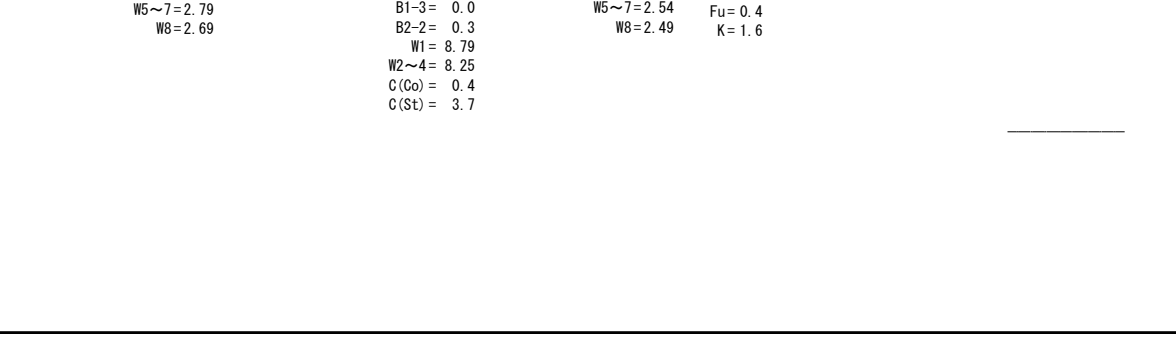
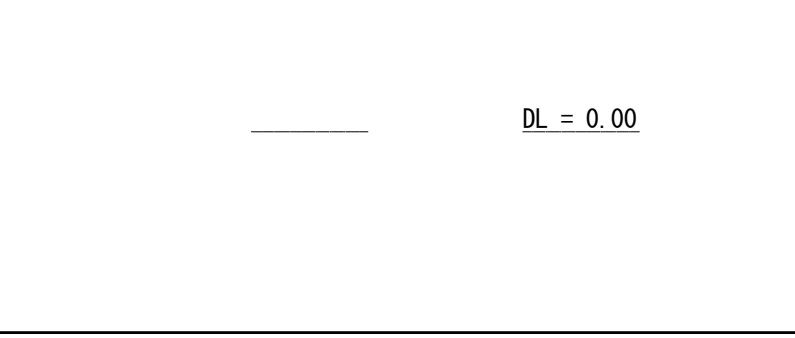
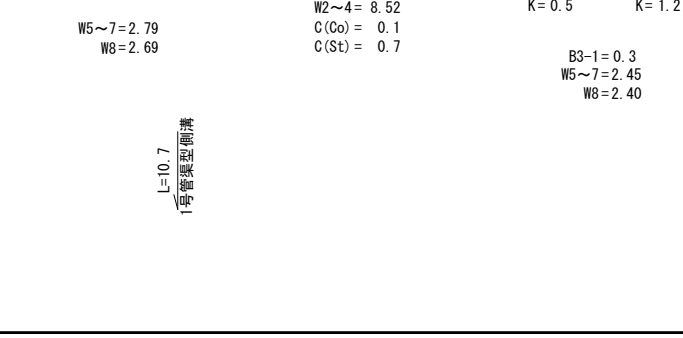
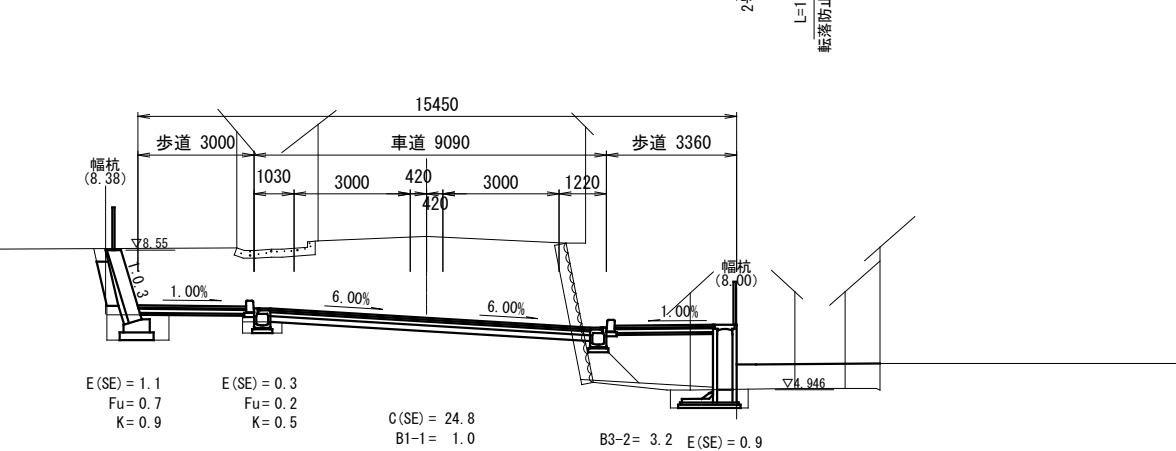
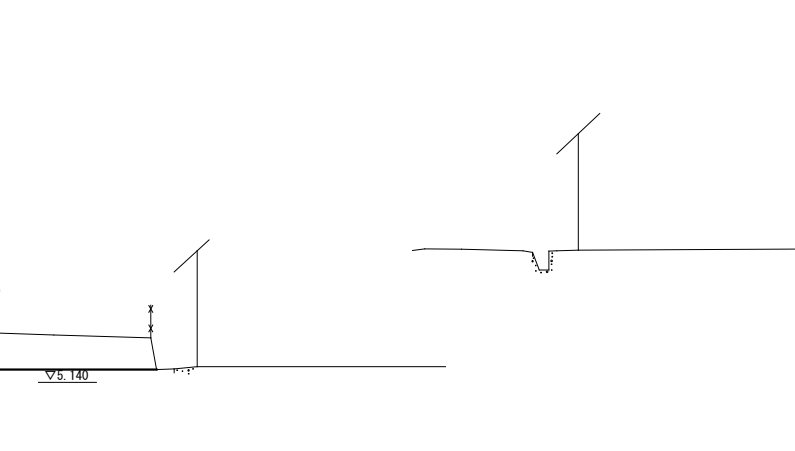
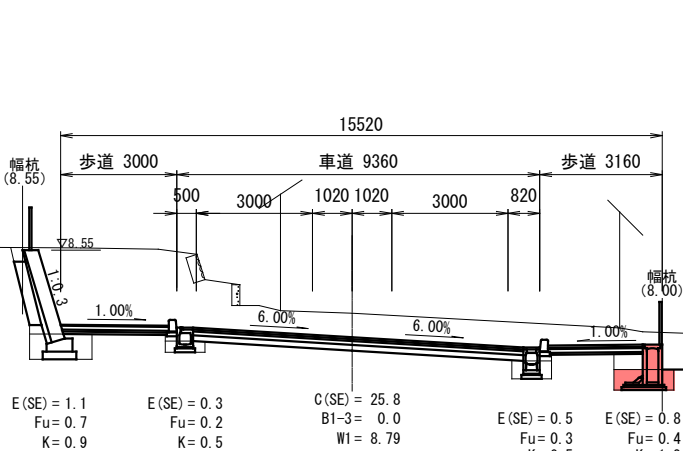
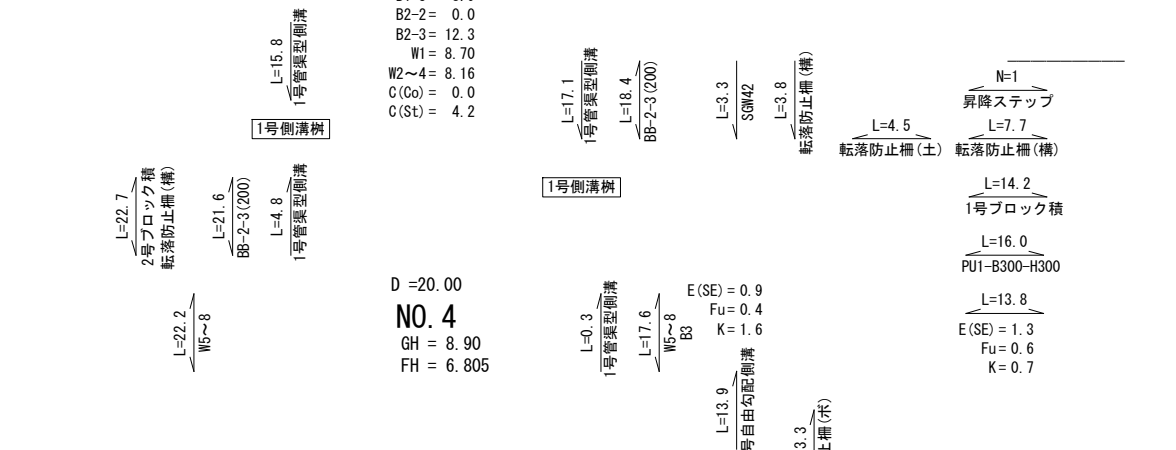
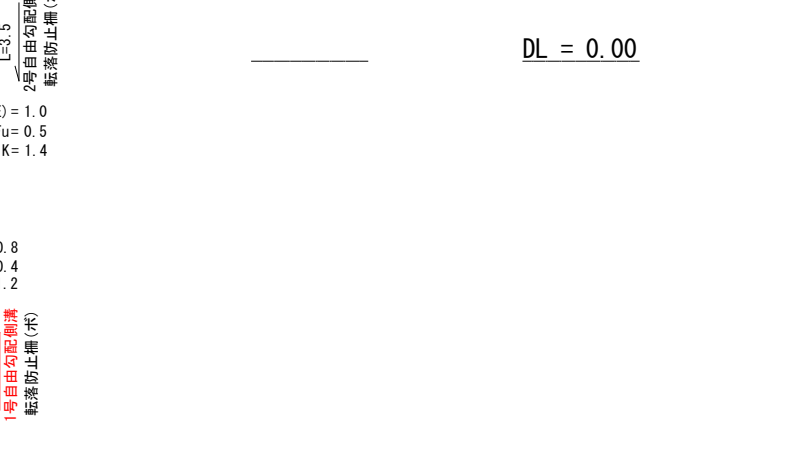
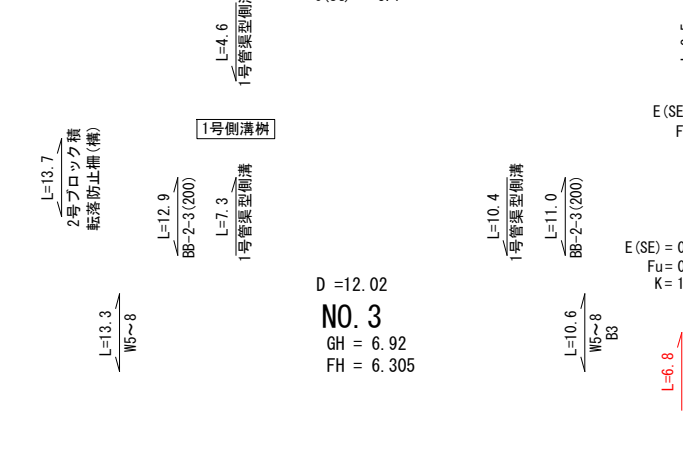
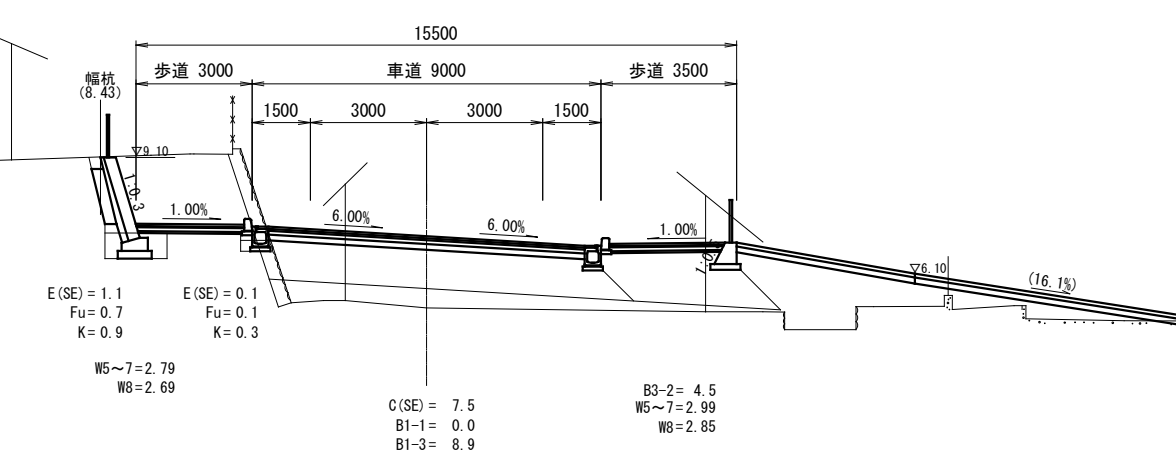
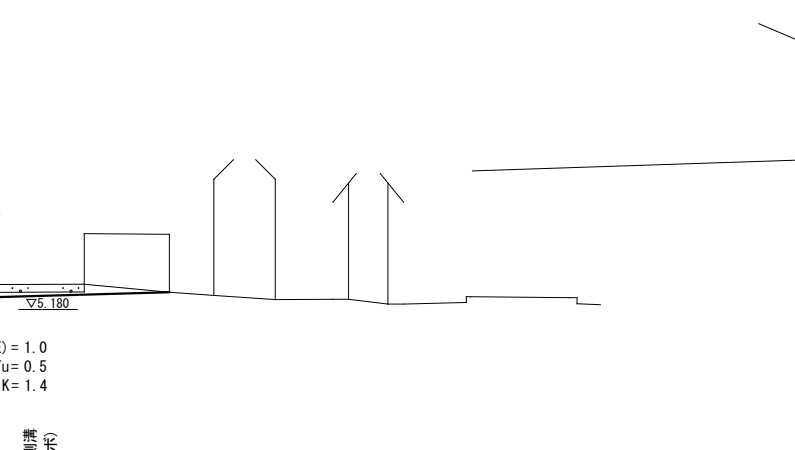
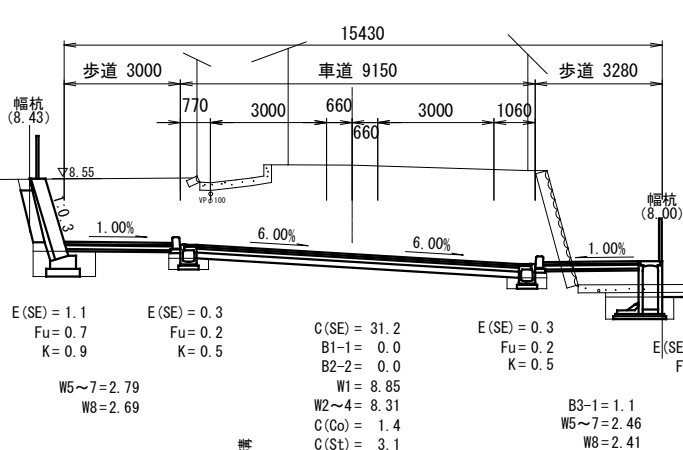
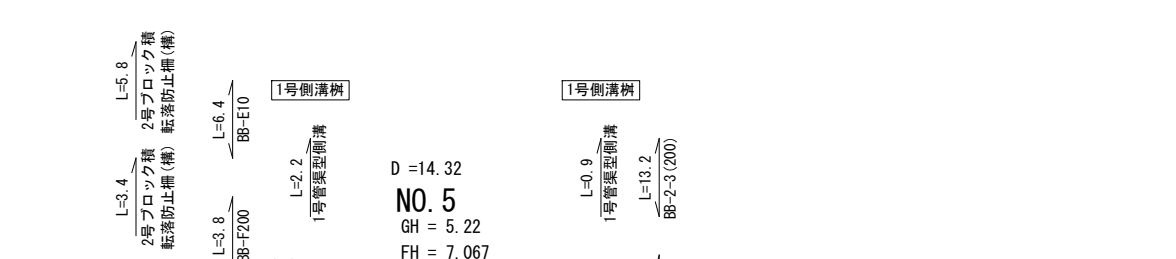
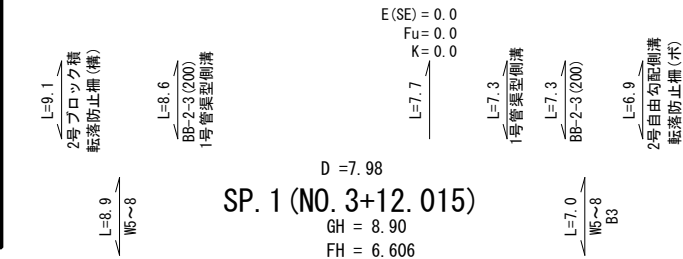
C(SE) = 0.0
B1-3 = 2.3
W1 = 9.70
W2~4 = 9.16
C(Co) = 0.3
C(St) = 0.0

B3-2 = 0.8
W5~7 = 2.29
W8 = 2.24

L=3.7
1号管渠型側溝

E(SE) = 0.8
Fu = 0.4
K = 1.2

図面番号	4/4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図	番号	2/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



参 考 资 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-05.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	120	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	120	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 施工幅員4.0m以上	50	m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	50	m3			SPK23040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 土砂					Y1E01011002レベル4
	50	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)					SPK23040002 00
	50	m3			単第0 -0003 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	50	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂受入費					W0001
	50	m3			
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 土砂					Y1E01090102レベル4
	40	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK23040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK23040020 00 単第0 -0005 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	32	m			Y1E01090304レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000 重量	32	m			SDT00015 00 単第0 -0006 表
自由勾配側溝 300*400*2000 縦断 FV側溝相当品	2	本			F000000100 00
自由勾配側溝 300*500*2000 縦断 FV側溝相当品	2	本			F000000300 00
自由勾配側溝 300*600*2000 縦断 FV側溝相当品	3	本			F000000400 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 300*700*2000 片土圧 FV側溝相当品	3	本			F00000500 00
自由勾配側溝 300*800*2000 片土圧 FV側溝相当品	6	本			F00000600 00
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量 2000	24	m			Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000<重量 2000	24	m			SDT00015 00 単第0 -0007 表
自由勾配側溝 300*900*2000 片土圧 FV側溝相当品	6	本			F00000700 00
自由勾配側溝 300*1000*2000 片土圧 FV側溝相当品	5	本			F00000800 00
自由勾配側溝 300*1100*2000 片土圧 FV側溝相当品	1	本			F00000900 00
側溝蓋 蓋版(各種) コンクリート蓋	36	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	36	枚			SDT00017 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
側溝蓋 蓋版(各種) 鋼製グレーチング T-2, 細目, みぞ幅300[997×400]	10	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	10	枚			SDT00017 00 単第0 -0009 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 機械施工	24	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	24	m3			SDT00031 00 単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 Co殻	24	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	24	m3			SPK23040152 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 Co殻	24	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	56	t			W0001
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
土のう	20	袋			Y1E01150419レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	20	袋			SHD10003 00
仮水路工	1	式			単第0 -0012 表 Y1E011508 レベル3
暗渠排水管	1	m			Y1E01150803レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付 直管 200 ~ 400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	1	m			SPK23040092 00 単第0 -0014 表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径180mm以上200mm以下 削孔深さ50mm以上200mm未満	1	孔			SPK23040120 00 単第0 -0015 表
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	7	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	7	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK23040001

単第0 -0001 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 45.14% 労務構成比:

34.64%

材料構成比: 20.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

317.66000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路床盛土
 施工幅員4.0m以上
 機械構成比: 19.31%

SPK23040005

単第0 -0002 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

労務構成比: 63.43%

材料構成比: 17.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

327.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	9.95%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.36%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.41%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0003 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離8.5km以下(7.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,496.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=26 距離8.5km以下(7.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0015

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0005 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0011 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,194.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0012 表

頁0 -0023

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型,径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	0.278	日			単第0-0013 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1	土砂の計上なし	

10 袋 当り

施工単価表

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0014 表

据付 直管 200 ~ 400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

13.99%

材料構成比: 86.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,004.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)

SPK23040120

単第0 -0015 表

削孔径180mm以上200mm以下

削孔深さ50mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.13%

労務構成比:

45.47%

材料構成比:

52.40%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,992.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm	1.09%		コンクリート穿孔機 電動式コアボーリングマシン 簡易仕様型最大穿孔径 25cm		MTPC00093 MTPT00093
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音	0.64%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量3kVA 低騒音		KTPC00042 KTPT00042
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	26.36%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	6.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドビット 外径204.0mm,一般用 コンクリート削孔用	50.17%		ダイヤモンドビット 外径204.0mm,一般用 コンクリート削孔用		TTPC00263 TTPT00263
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.82%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

本町古浜線（4工区） 数量総括表						
工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
道路改良						
道路土工						
	掘削工					
	オープン	土砂	m ³	115.2	120	
	路床盛土工					
	路床盛土	W<2.5m	m ³	0.0	0	
		W≥4.0m	//	51.8	50	
	残土処理工					
	残土	土砂	m ³	53.7	50	
排水構造物工						
	作業土工					
	床掘	土砂	m ³	42.6	40	
	基面整正		m ²	58.3	60	
	埋戻	種別(D)	m ³	21.9	20	
	側溝工					
	1号自由勾配側溝	B300	m	56.3	56	1000≥重量
						L=32m
						1000<重量≤2000
						L=24m
構造物撤去工						
	構造物取壊し工					
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m ³	23.6	24	V=56t
	運搬処理工					
	殻運搬処理	コンクリート	m ³	23.6	24	
仮設工						
	土留・仮締切工					
	土のう	大型土のう	袋	20.0	20	
	仮水路工					
	暗渠排水管	VUφ200	m	1.3	1	
	コンクリート削孔	φ200	孔	1.0	1	
交通管理工						
	交通誘導員	交通誘導員B	人	7.0	7	

計 第 表 盛 土 工 計 算 書									
測 点	路床盛土 (W<2.5m)				路床盛土 (W≥4.0m)				
	距 離	B1-1	平 均	立 積	距 離	B1-3	平 均	立 積	
NO. 1						0.0			
BC. 1					9.7	2.3	1.15	11.2	
NO. 2					10.3	1.9	2.10	21.6	
NO. 3					20.0	0.0	0.95	19.0	
SP. 1		0.0							
NO. 4		1.0				0.0			
NO. 5		0.0				8.9			
EC. 1						5.5			
NO. 6						4.7			
NO. 7						0.0			
合 計				0.0					51.8

計 第 表 盛 土 工 計 算 書									
測 点	路体盛土 (2.5m≤W<4.0m)				路体盛土 (W≥4.0m)				
	距 離	B2-2	平 均	立 積	距 離	B2-3	平 均	立 積	
SP. 1		0.0							
NO. 4		0.3				0.0			
NO. 5		0.0				12.3			
EC. 1		1.9				0.0			
NO. 6		0.3							
NO. 7		0.0							
合 計				0.0					0.0

計 第 表 作 業 土 工 集 計 表

名 称	床 掘		埋 戻			基面整正
	土 砂	軟岩 I	(C)	(D)	計	
擁壁工					0.0	
ブロック積工					0.0	
函渠工					0.0	
排水構造物工	42.6			21.9	21.9	58.3
縁石工					0.0	
合 計	42.6	0.0	0.0	21.9	21.9	58.3

計 第 表

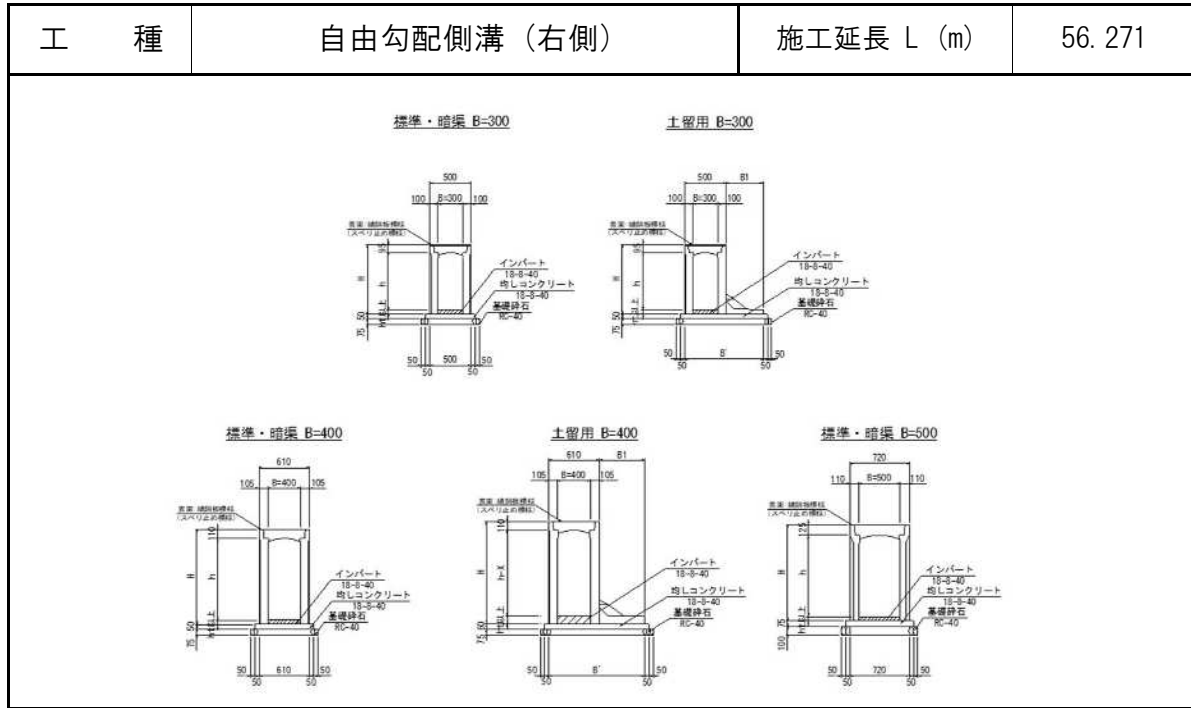
作 業 土 工
(排水構造物工)

計 算 書

測 点	距 離	床掘(土砂)			埋戻(D)			基面整正(土砂)		
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積
(右側)										
(1号管渠型側溝)										
		0.3			0.2			0.5		
NO. 1		0.3			0.2			0.5		
BC. 1		0.1			0.1			0.5		
NO. 2		0.1			0.1			0.5		
NO. 3		0.5			0.3			0.5		
SP. 1		0.3			0.2			0.5		
		0.0			0.0			0.0		
		0.0			0.0			0.0		
NO. 6		0.1			0.1			0.5		
NO. 7		0.5			0.3			0.5		
(自由勾配側溝)										
		0.6			0.3			0.7		
NO. 1	13.8	0.6	0.60	8.3	0.3	0.30	4.1	0.7	0.70	9.7
BC. 1	9.7	0.8	0.70	6.8	0.4	0.35	3.4	1.2	0.95	9.2
NO. 2	8.8	0.9	0.85	7.5	0.5	0.45	4.0	1.2	1.20	10.6
NO. 3	17.2	0.8	0.85	14.6	0.4	0.45	7.7	1.2	1.20	20.6
	6.8	0.8	0.80	5.4	0.4	0.40	2.7	1.2	1.20	8.2
		1.0			0.5			1.4		
SP. 1		1.0			0.5			1.4		
NO. 4		0.9			0.4			1.6		
		0.9			0.4			1.6		
右側小計				42.6			21.9			58.3
構造物土工				0.0			0.0			0.0
合 計				42.6			21.9			58.3

計第 表			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
			NO. 5 付近	(0.0)	
左側合計	0.0		右側合計	0.0	
左右合計	0.0				

計第 表			延 長 調 書		
左 側			右 側		
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要
BC. 1			NO. 1	13.8	
			BC. 1	9.7	
	(0.0)		NO. 2	8.8	
			NO. 3	17.2	
				6.8	
				(56.3)	
左側合計	0.0		右側合計	56.3	
左右合計	56.3				



自由勾配側溝・蓋版 数量

規 a	格 h	形 状	製 品 長 L (mm)	数 量 (本)	グレーチング蓋		コーナー用蓋	コンクリート蓋	
					L = 500	L = 1000	135°	L = 500	
300	400	標準型	2000	2		1		2	
300	400	暗渠型	930						
300	500	標準型	2000	2		1		2	
300	600	標準型	2000	3		1		4	
300	700	土留用	2000	3		1		4	
300	800	土留用	2000	6		2		8	
300	900	土留用	2000	6		2		8	
300	1000	土留用	2000	5		1		8	
300	1100	土留用	2000	1		1			
400	1100	土留用	2000						
400	1200	土留用	2000						
400	1300	土留用	1000						
400	1800	土留用	2000						
400	1900	土留用	2000						
合 計					28	0	10	0	36

材 料 計 算 書

NO. 2

基礎材：インバートコンクリート

規 a	格 × h	インバート平均高さ		側溝の内幅	延 長	インバート量
		(h1 + h2) / 2	(m)	a / 1000 (m)	L (m)	(m3)
300	400	(0.127 + 0.051) / 2		0.300	4.006	0.107
300	500	(0.151 + 0.076) / 2		0.300	4.006	0.136
300	600	(0.176 + 0.062) / 2		0.300	6.009	0.215
300	700	(0.162 + 0.066) / 2		0.300	6.009	0.206
300	800	(0.166 + 0.058) / 2		0.300	8.045	0.270
300	900	(0.158 + 0.073) / 2		0.300	6.042	0.209
300	1000	(0.173 + 0.071) / 2		0.300	5.120	0.187
300	1000	(0.398 + 0.378) / 2		0.300	0.911	0.106
300	800	(0.178 + 0.091) / 2		0.300	4.039	0.163
300	900	(0.191 + 0.056) / 2		0.300	6.042	0.224
300	1000	(0.156 + 0.051) / 2		0.300	4.028	0.125
300	1100	(0.151 + 0.099) / 2		0.300	2.014	0.076
400	1100	(0.113 + 0.061) / 2		0.400		0.000
400	1200	(0.161 + 0.054) / 2		0.400		0.000
400	1300	(0.154 + 0.101) / 2		0.400		0.000
400	1800	(0.650 + 0.637) / 2		0.400		0.000
400	1800	(0.387 + 0.292) / 2		0.400		0.000
400	1900	(0.392 + 0.150) / 2		0.400		0.000
		(+) / 2				
合 計					56.271	2.02

基礎材：基礎碎石

標準・暗渠 B= 300	B = 0.700 × L =	14.021	...	9.815
土留 B= 300 h= 700	B = 1.200 × L =	6.009	...	7.211
土留 B= 300 h= 800	B = 1.250 × L =	12.084	...	15.105
土留 B= 300 h= 900	B = 1.300 × L =	12.084	...	15.709
土留 B= 300 h= 1000	B = 1.350 × L =	10.059	...	13.580
土留 B= 300 h= 1100	B = 1.400 × L =	2.014	...	2.820
土留 B= 400 h= 1100	B =	× L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1200	B =	× L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1300	B =	× L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1800	B =	× L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1900	B =	× L =	...	0.000
間詰コン3	B =	× L =	...	0.000
合 計				64.24 m²

基礎材：基礎コンクリート

標準・暗渠 B= 300	B = 0.600 × t =	0.050 × L =	14.021	...	0.421
土留 B= 300 h= 700	B = 1.100 × t =	0.050 × L =	6.009	...	0.330
土留 B= 300 h= 800	B = 1.150 × t =	0.050 × L =	12.084	...	0.695
土留 B= 300 h= 900	B = 1.200 × t =	0.050 × L =	12.084	...	0.725
土留 B= 300 h= 1000	B = 1.250 × t =	0.050 × L =	10.059	...	0.629
土留 B= 300 h= 1100	B = 1.300 × t =	0.050 × L =	2.014	...	0.131
土留 B= 400 h= 1100	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1200	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1300	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1800	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
土留 B= 400 h= 1900	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
間詰コン3	B =	× t =	0.060 × L =	...	0.000
合 計				2.93 m³	

基礎材：基礎コンクリート型枠

$$t = 0.050 \times L = 56.271 \times 2 \quad \dots \quad 5.627$$
$$t = 0.060 \times L = 0.000 \times 2 \quad \dots \quad 0.000$$

合計	5.63	m ²
----	------	----------------

間詰コンクリート

間詰コン3 $0.61 \times 0.15 \times 2.11$

...

合計	0.00	m ²
----	------	----------------

間詰コンクリート型枠

間詰コン3 $0.61 \times 2.11 + 0.4 \times 2.0$

...

合計	0.00	m ²
----	------	----------------

1000 \geq 重量 延長L= 32.11 m

基礎砕石 2.410 m³ 10m当たり 0.241 m³

基礎コン・インバート 2.543 m³ 10m当たり 0.254 m³

1000<重量 \leq 2000 延長L= 24.16 m

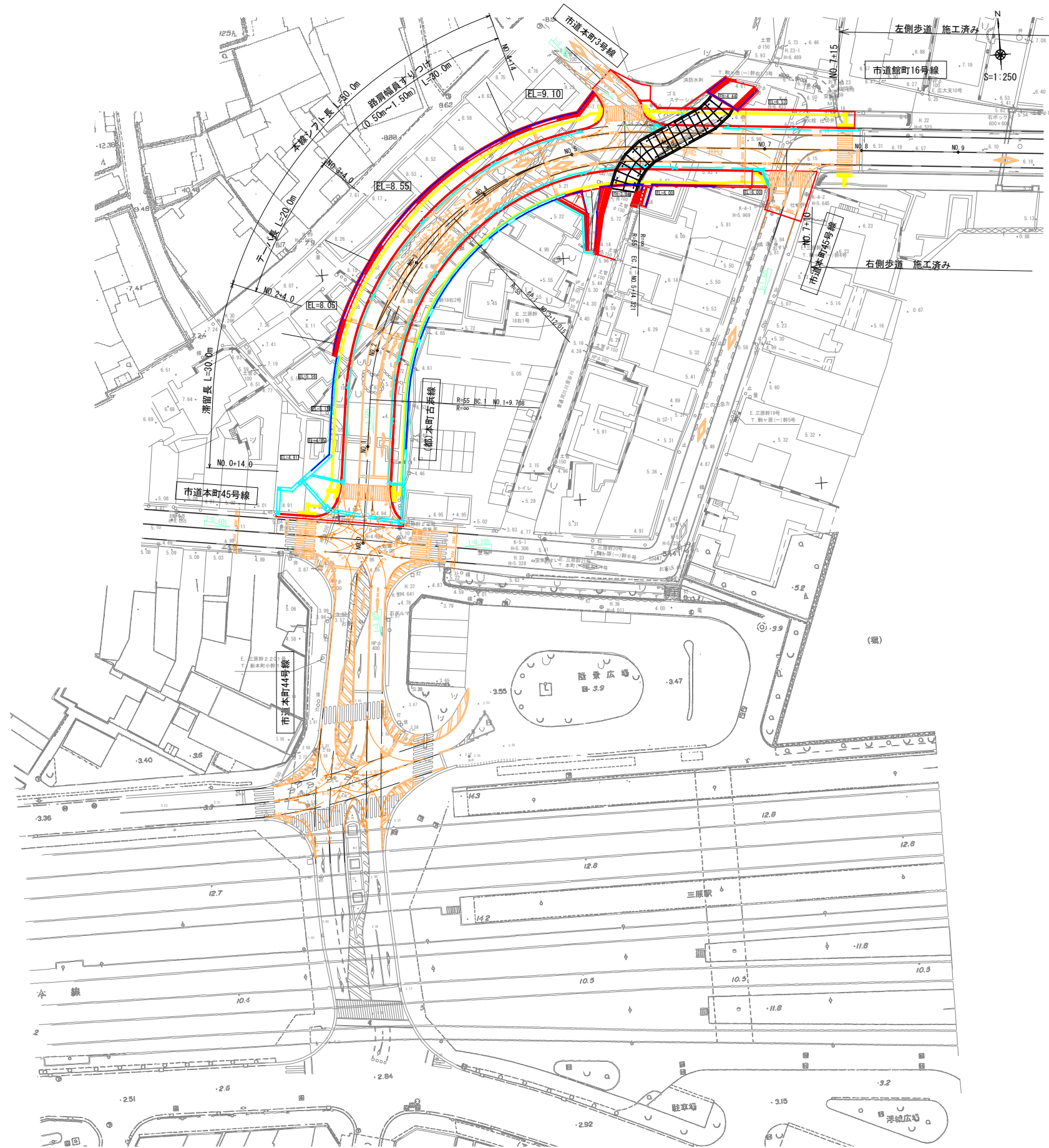
基礎砕石 2.408 m³ 10m当たり 0.241 m³

基礎コン・インバート 2.412 m³ 10m当たり 0.241 m³

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し				
	距 離	C(Co)	平 均	立 積	距 離	C(St)	平 均	平 積	
		0.0				0.0			
NO. 1	15.8	0.3	0.15	2.4		1.3			
BC. 1	9.7	0.3	0.30	2.9		0.0			
NO. 2	10.3	1.0	0.65	6.7		0.0			
NO. 3	20.0	0.1	0.55	11.0		0.7			
SP. 1	6.0	0.1	0.10	0.6		0.7			
NO. 4		0.4				3.7			
NO. 5		0.0				4.2			
EC. 1						0.0			
小 計				23.6					0.0

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書									
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し				
	距 離		平 均	立 積	距 離		平 均	平 積	
NO. 6付近ボックス									
		1.6				5.1			
①		1.6				5.1			
		1.6							
		2.4				2.1			
②		2.4				2.1			
		2.0							
③		2.0				2.5			
		2.0				2.5			
		2.0							
④		2.0							
		1.5							
小 計				0.0					0.0
合 計				23.6					0.0

図面番号	1/5	縮尺	1:500
工種	道路改良		
種別	計画平面図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



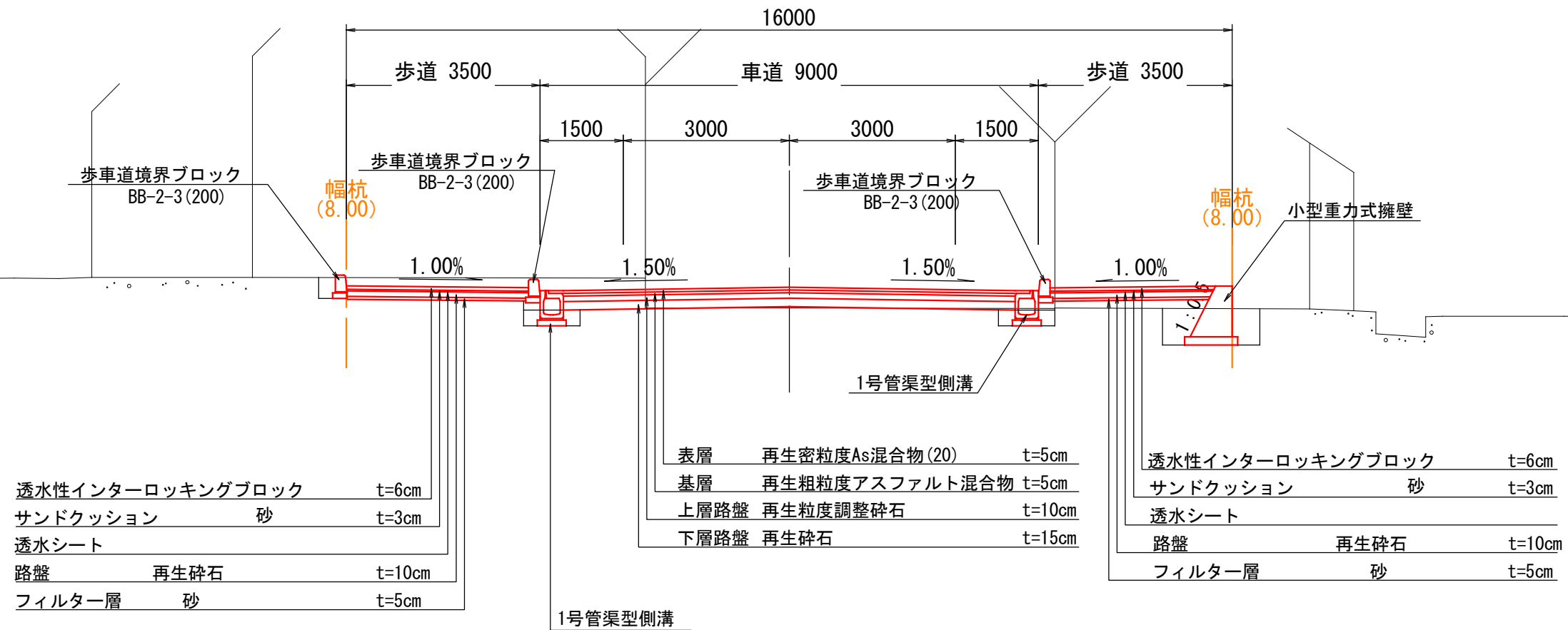
図面番号	2/5	縮尺	1:50
工種	道路改良		
種別	標準横断図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

道路規格と舗装構成

道路規格	第4種 第2級		
設計速度	V = 40 km/h		
標準幅員構成	W = 16.00 m		
直線部の横断勾配	1.50 %		
最大片勾配	6.00 %		
交通の区分	N5 (250 ≤ T < 1,000)		
設計 CBR	12 %以上		
目標とする値	TA = 17		
舗装構成	舗装厚	等価換算係数	TA値
表層工(再生密粒度As)	5 cm	1.00	5.00
基層工(再生粗粒度As)	5 cm	1.00	5.00
上層路盤工(再生粒調整碎石)	10 cm	0.35	3.50
下層路盤工(再生切込碎石)	15 cm	0.25	3.75
計	35 cm		17.25

標準横断図

直線部
(NO. 7付近)



※視覚障害者誘導用ブロックは、障害物から60cm程度離して設置すること。

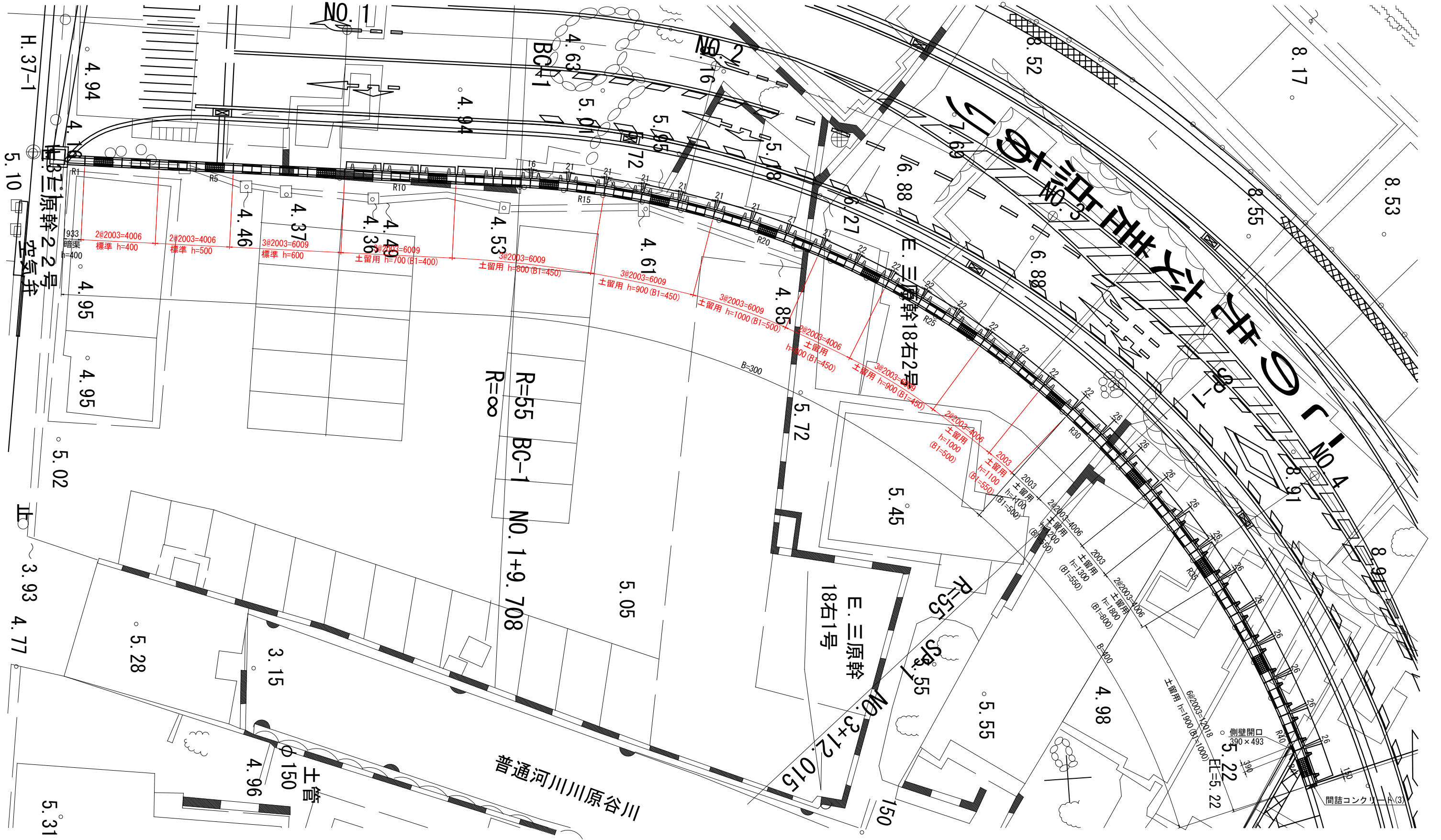
図面番号	3 / 5	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	自由勾配側溝詳細図	番号	1 / 3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

自由勾配側溝 割付図
(右工区)

平面図 S=1:100



- 注意事項
- ・据付け1製品当り、施工時の伸びを3mm見込む。
 - ・目地開き部はモルタル等で間詰めを行うこととする。
 - ・■はグレーティング蓋を表す。
 - ・()内数値は目地開き量合計値を表す。

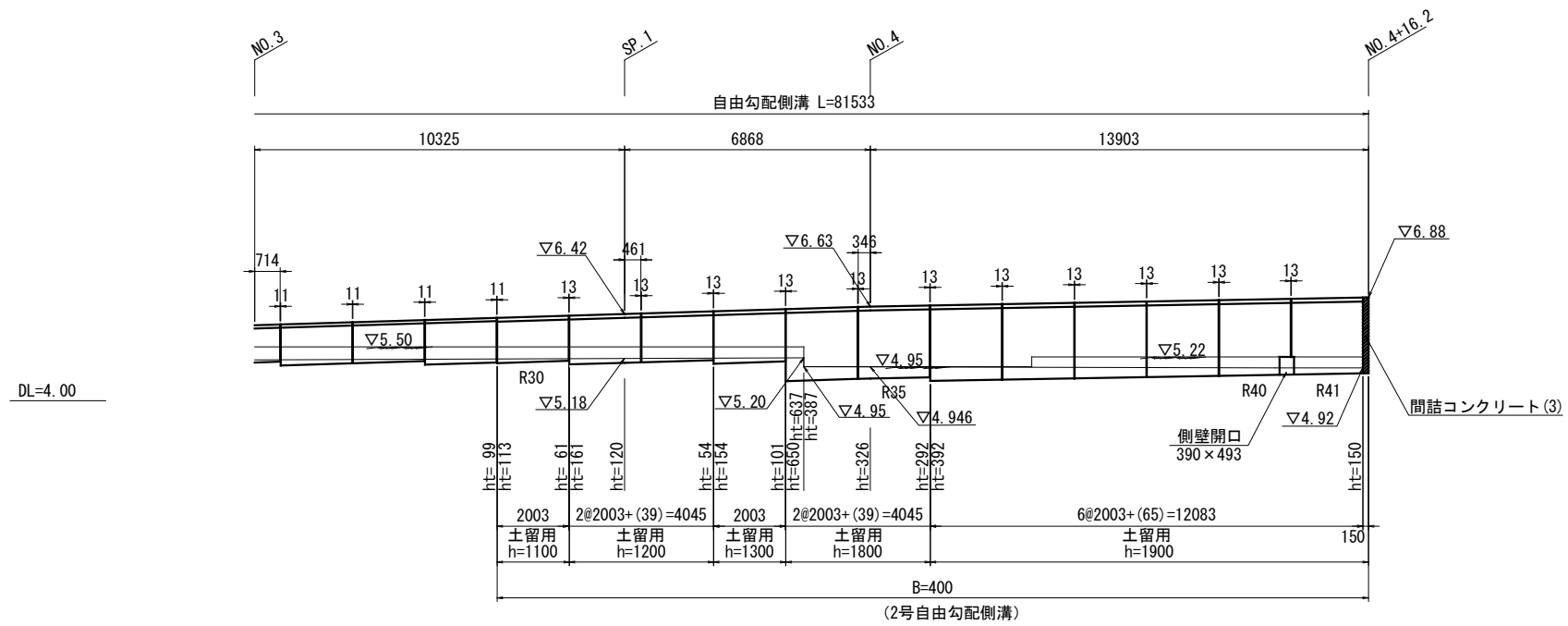
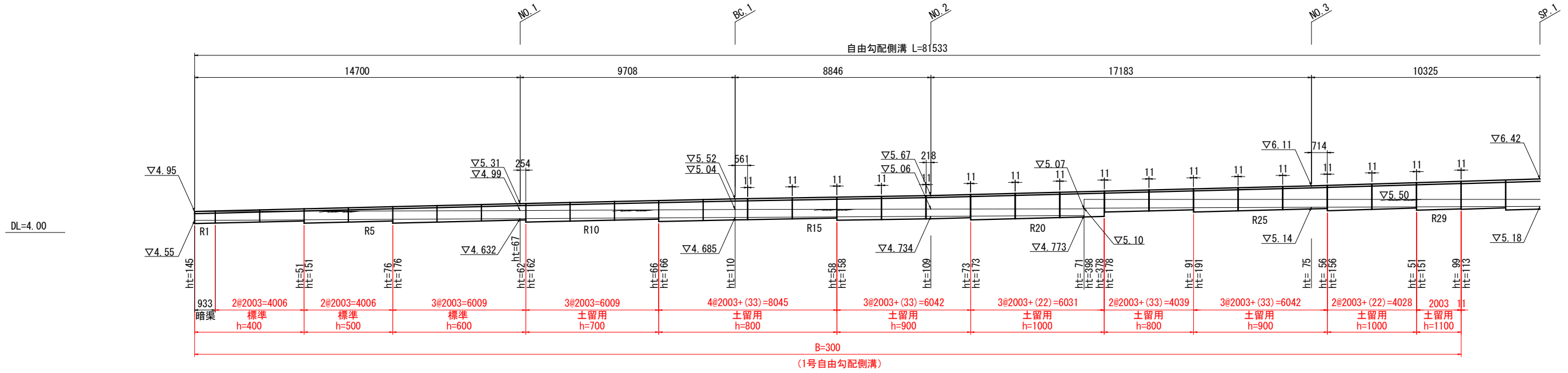


図面番号	4/5	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	自由勾配側溝詳細図	番号	2/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

自由勾配側溝 割付図 (右工区)

展開図 S=1:100

- 注意事項
- ・据付け1製品当り、施工時の伸びを3mm見込む。
 - ・ht はインバート高さを表す。
 - ・目地開き部はモルタル等で間詰めを行うこととする。
 - ・()内数値は目地開き量合計値を表す。

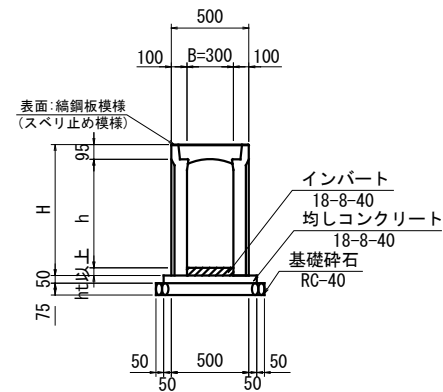


図面番号	5/5	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	自由勾配側溝詳細図	番号	3/3
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

自由勾配側溝 一般図

標準断面図 S=1:25

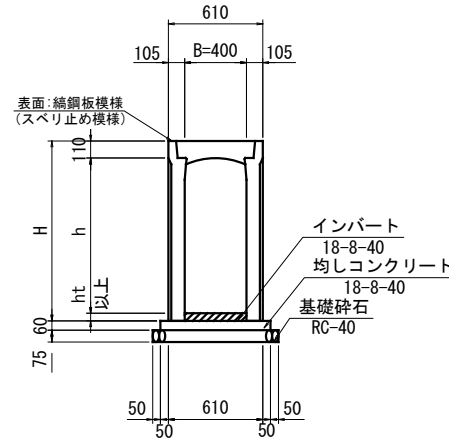
標準・暗渠 B=300
(1号自由勾配側溝)



※h=400~h=700はht=50以上

h	H
400	545
500	645
600	745
700	845

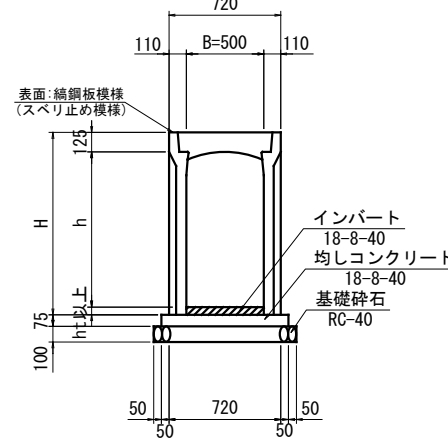
標準・暗渠 B=400
(2号自由勾配側溝)



※h=500~h=800はht=50以上

h	H
500	660
600	760
700	860
800	960

標準・暗渠 B=500
(3号自由勾配側溝)

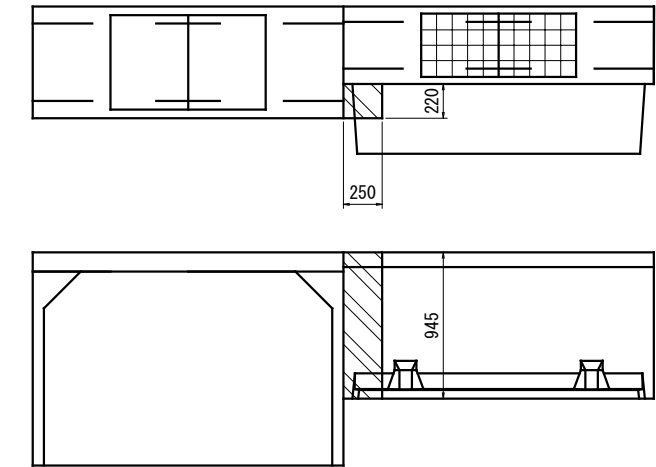


※h=900~h=1200はht=50以上

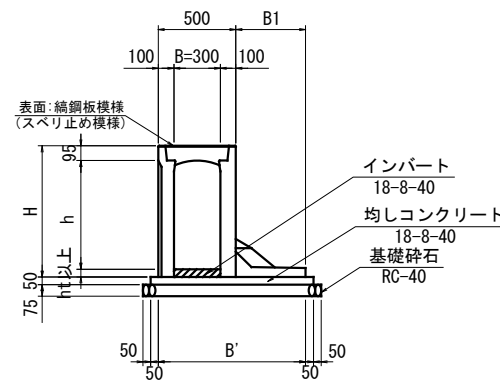
h	H
900	1075
1000	1175
1100	1275
1200	1375

間詰コンクリート 詳細図 S=1:25

間詰コンクリート(1)



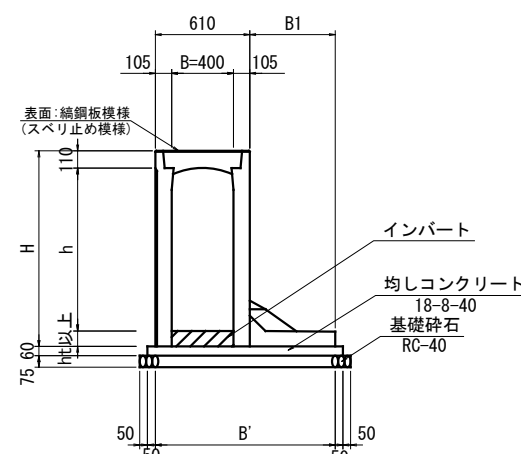
土留用 B=300
(1号自由勾配側溝)



※h=700~h=1100はht=50以上

h	H	B1	B'
700	845	400	900
800	945	450	950
900	1045	450	950
1000	1145	500	1000
1100	1245	550	1050

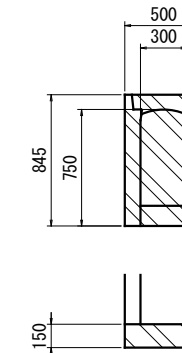
土留用 B=400
(2号自由勾配側溝)



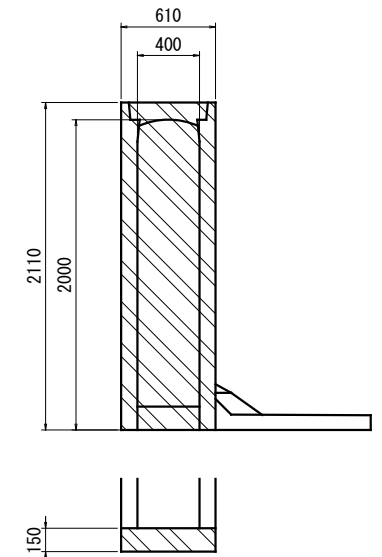
※h=1100~h=1300はht=50以上, h=1800, h=1900はht=100以上

h	H	B1	B'
1100	1260	500	1110
1200	1360	550	1160
1300	1460	550	1160
1800	2010	800	1410
1900	2110	1000	1610

間詰コンクリート(2)



間詰コンクリート(3)



位置図

